

# 2019年10月期 第3四半期決算説明資料

---

2019年9月13日

株式会社 マネジメントソリューションズ

証券コード:7033

- 1. 2019年10月期第3四半期決算概要**
- 2. 補足説明資料**





# 1. 2019年10月期第3四半期決算概要

---

# 1. 2019年10月期第3四半期決算エグゼクティブ・サマリー

---

- ✓ 売上高は前年同期比32%増
- ✓ 利益面では、営業利益は前年同期比62%増、  
経常利益は前年同期比73%増、四半期純利益は75%増
- ✓ コンサルタントを積極的に採用し、年間採用計画70名に  
対し、第3四半期での採用実績は88名
- ✓ 新規顧客、及び引合い数は引き続き堅調に推移

当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期に偏る傾向にあります。

## 2. 2019年10月期第3四半期決算概要(前期比)

### 前期との比較

- 2019年10月期第3四半期売上高は**前期比132%の増収**
- 営業利益は前期比162%、経常利益は前期比173%の増益

単位(百万円)	2018年10月期 第3四半期	2019年10月期 第3四半期	前年同期比
売上高	2,111	2,791	132%
営業利益	159	258	162%
経常利益	148	257	173%
純利益	97	171	175%

### 3. 2019年10月期第3四半期決算概要(計画比)

#### 当期予算との比較

- 売上高は**計画を達成**
- 利益は、成長投資として、コンサルタントを88名採用(年間採用予定数70名)したことにより、採用費等一時的な費用が増加したことで計画を下回った

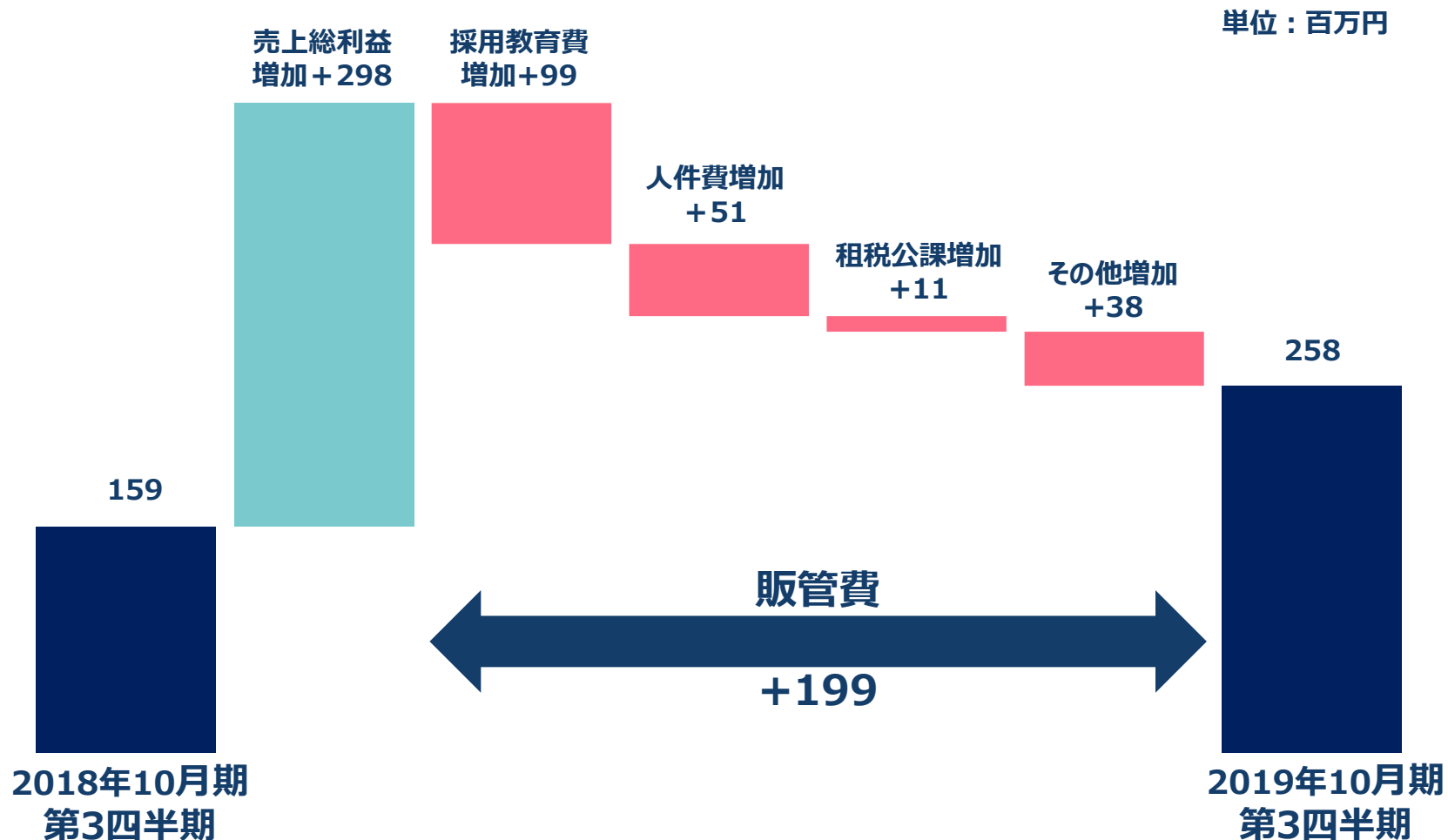
単位(百万円)	2019年10月期 第3四半期 計画	2019年10月期 第3四半期 実績	計画比
売上高	2,748	2,791	102%
営業利益	266	258	97%
経常利益	264	257	97%
純利益	184	171	93%

※ 四半期毎の業績予想は開示しておりませんが、参考情報として記載しております。

## 4. 営業利益増減要因、販管費の内訳

売上増に伴う売上総利益の増加で、採用教育費、人件費の増加を相殺

- 売上総利益は前年同期比298百万円増加
- 販管費は前年同期比199百万円増加



## 5. 財務状況\_連結貸借対照表

### 健全な財務体質を維持

□ 自己資本比率は72.3%と健全な財務体質を維持

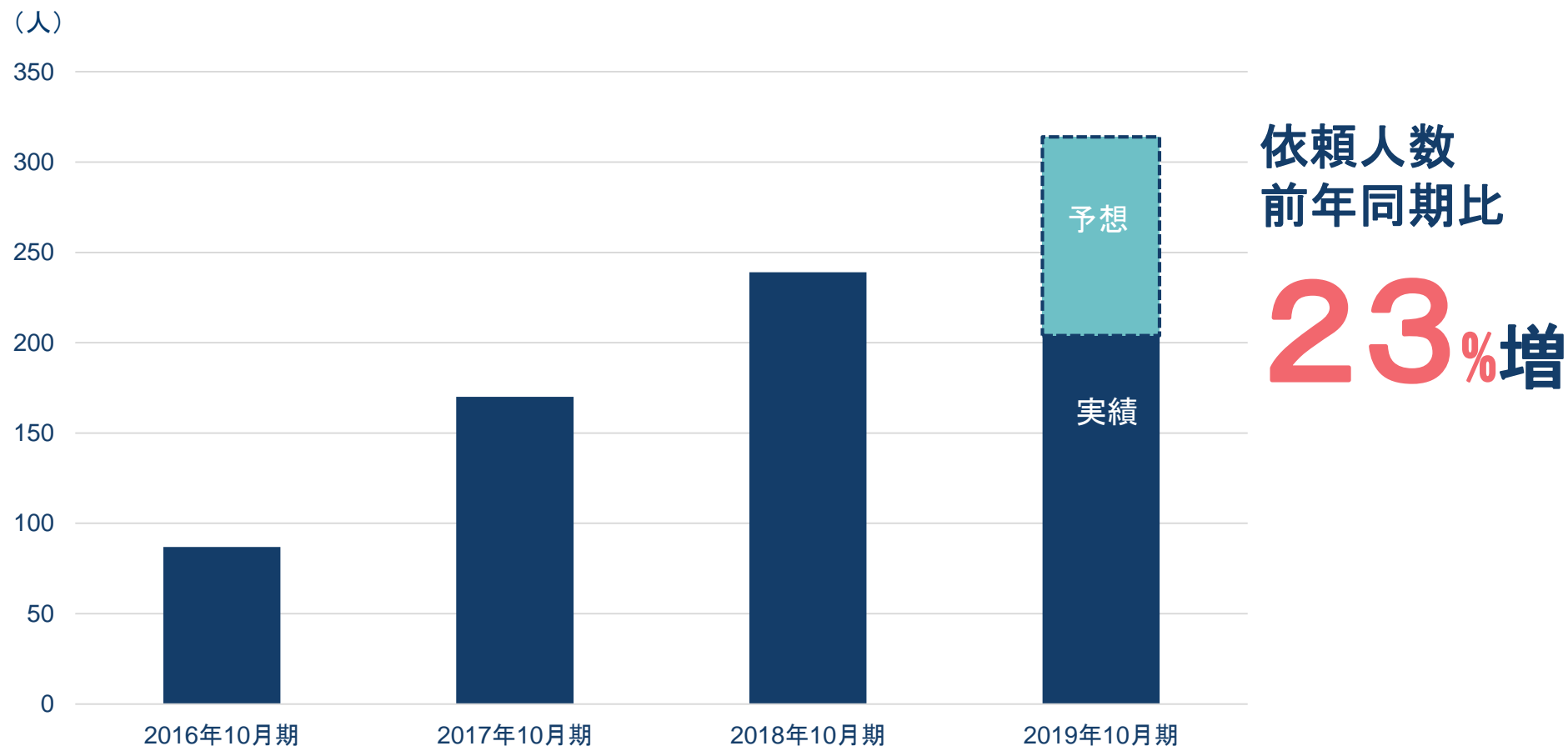
単位(百万円)	2018年10月期	2019年10月期 第3四半期	差額額
総資産	2,037	2,142	105
流動資産	1,785	1,582	△203
固定資産	251	559	308
負債	662	583	△79
純資産	1,374	1,559	185
自己資本比率	67.5%	72.3%	—



## 6. プロジェクトマネジメント支援依頼人数

### プロジェクトマネジメント支援依頼人数の推移

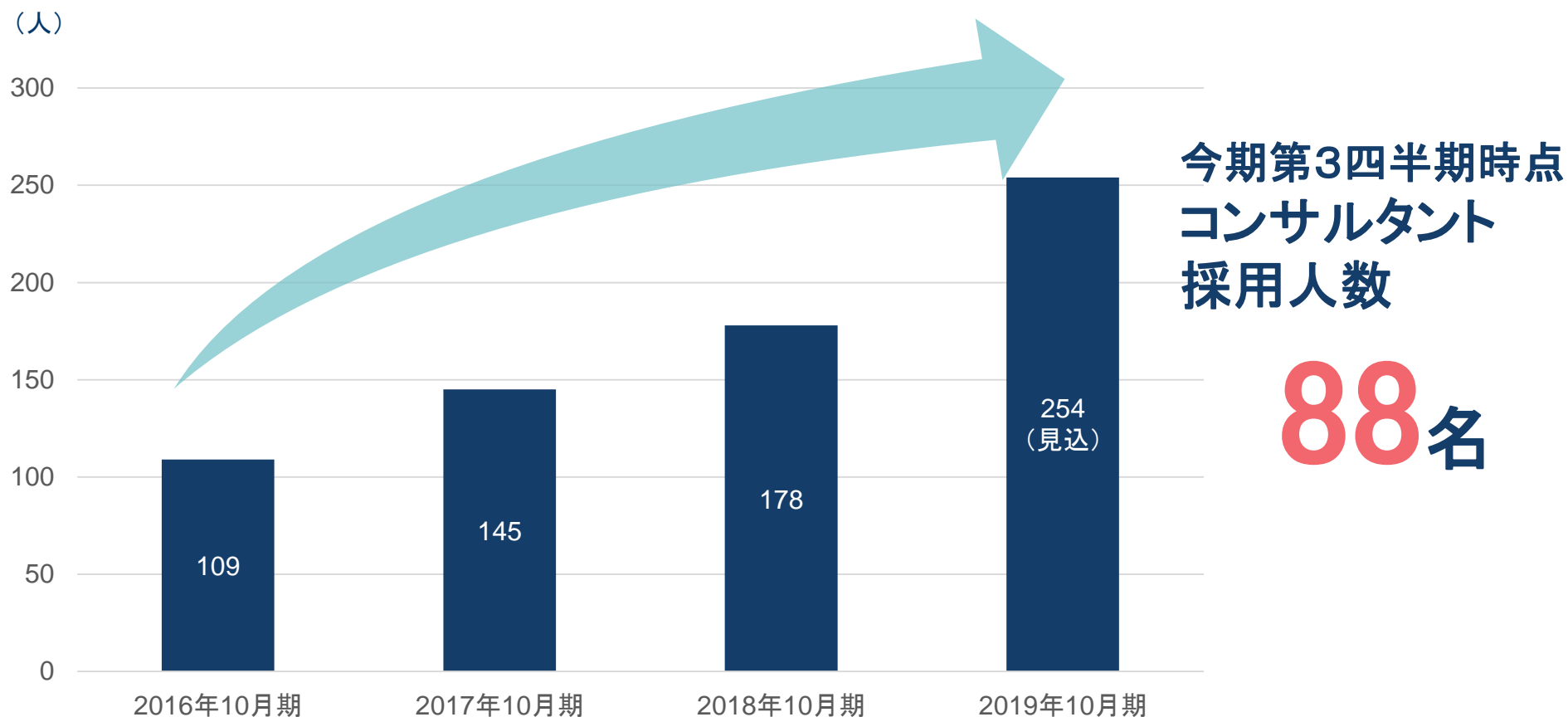
- 前期に引き続き、プロジェクトマネジメント支援依頼人数は堅調に推移



## 7. 従業員数

### 従業員数の推移

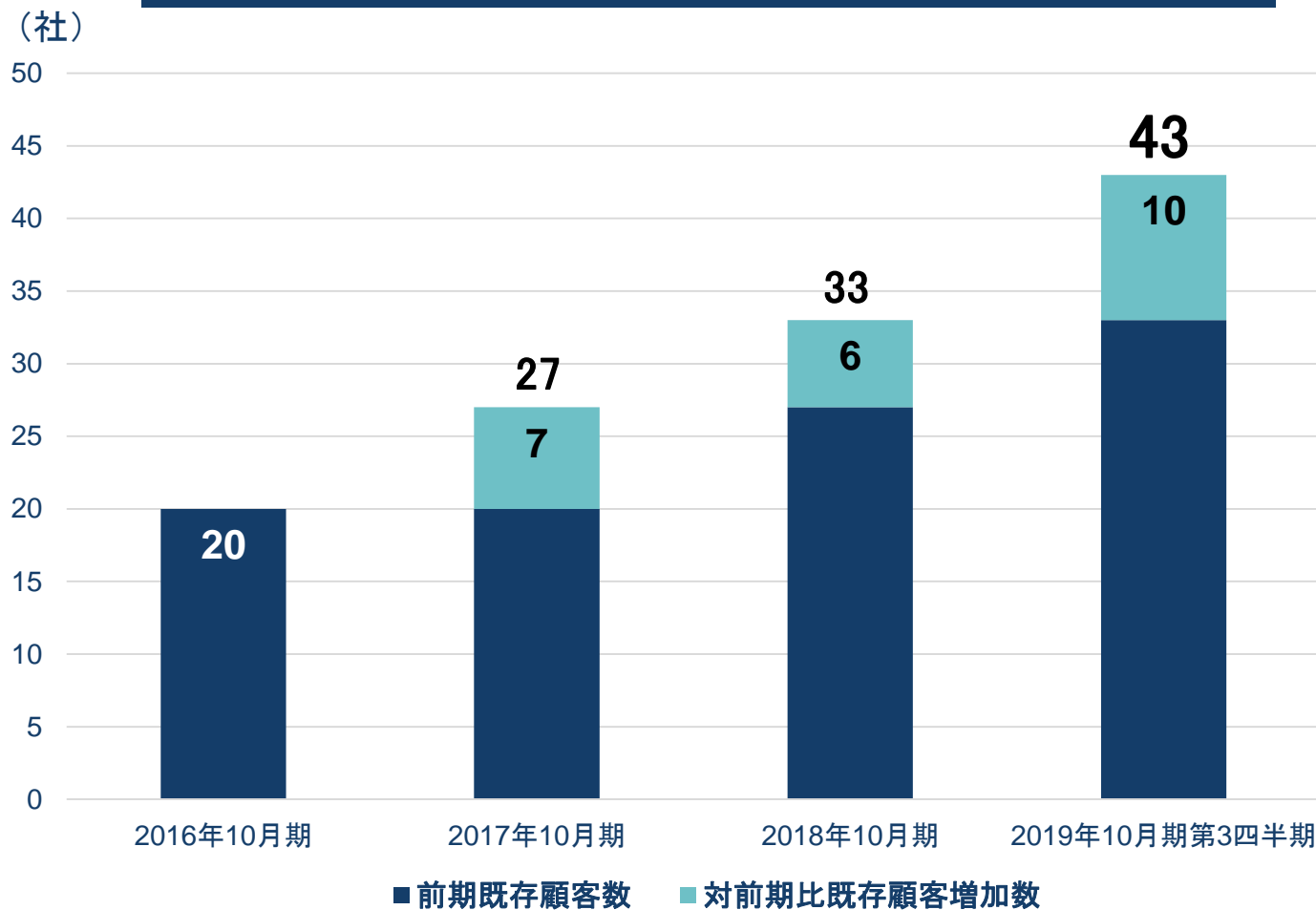
- 積極的に採用活動を行った結果、2019年10月期第3四半期のコンサルタントの採用人数は88名と年間採用計画70名に対し、上振れて着地



## 4. 当社の強み ストック型のビジネスモデル①

- 弊社のビジネスモデルは、「月単価✕コンサルタント数✕稼働率」
- 大企業との直接取引による高いリピート率
- ストック型のビジネスモデルと言える高い稼働率

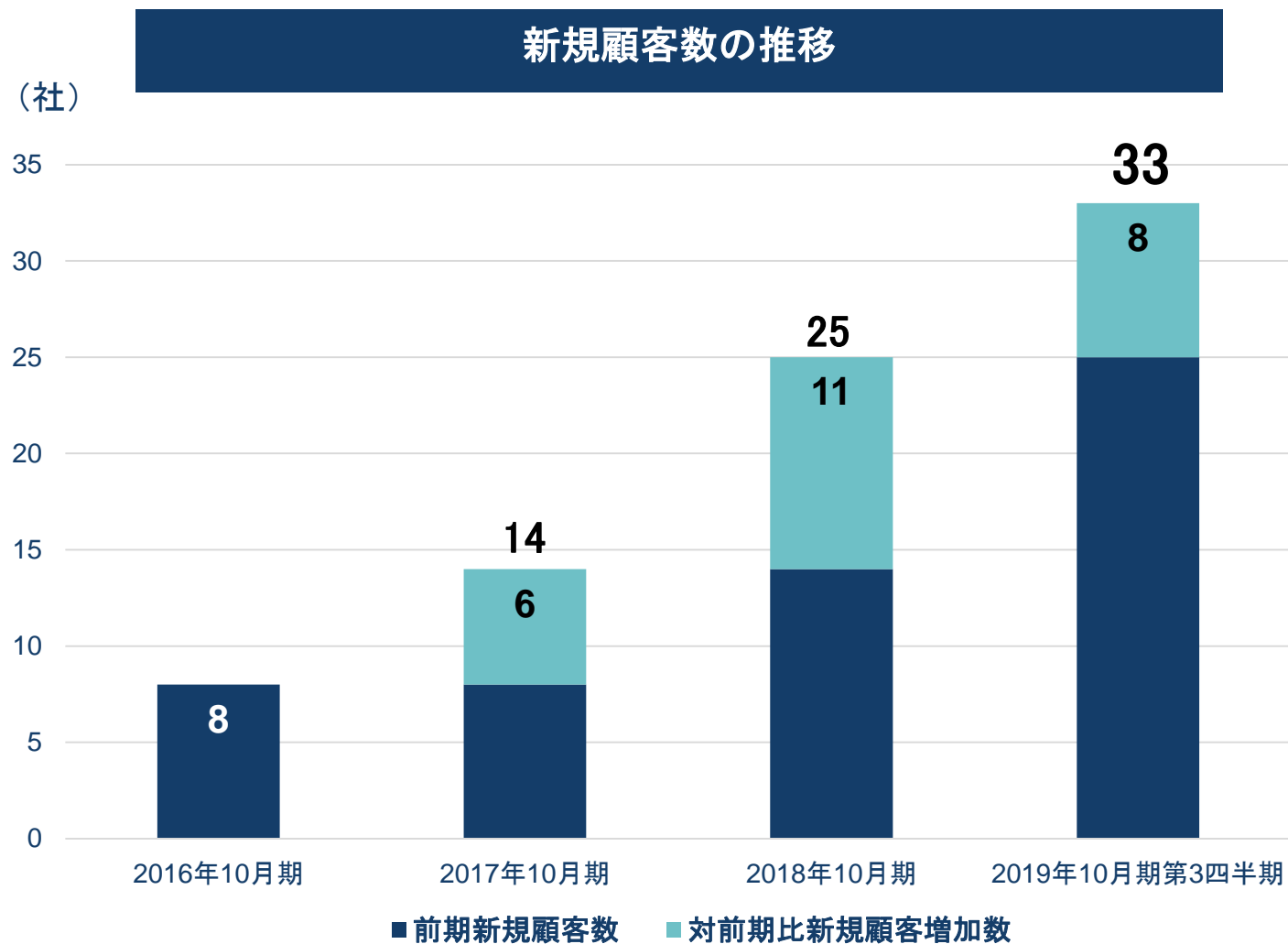
既存顧客数の推移



リピート率  
95%超

## 4. 当社の強み ストック型のビジネスモデル②

- 弊社のビジネスモデルは、「月単価×コンサルタント数×稼働率」
- 大企業との直接取引による高いリピート率
- ストック型のビジネスモデルと言える高い稼働率



今第3四半期  
稼働率

97%超

## 2. 補足説明資料

---



# 1. 会社概要

会社名(	株式会社マネジメントソリューションズ 略称:(MSOL)
事業内容	プロジェクトマネジメントコンサルティング、プロジェクトマネジメント実行支援、プロジェクトマネジメントトレーニング
本社所在地	〒107-6223 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー23F TEL:03-5413-8808 FAX:03-5413-8809
支社	<中部支社> 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南1-24-20 名古屋三井ビルディング新館 7F
設立	2005年7月
資本金	61,185万円
代表取締役	高橋 信也
URL	<a href="https://www.msols.com/">https://www.msols.com/</a>
子会社	元嵩管理顧問股份有限公司 MSOL-TW(台湾法人) 麦嵩隆管理咨询(上海)有限公司(中国法人)

## 2. 代表取締役プロフィール

代表取締役社長 CEO  
高橋 信也

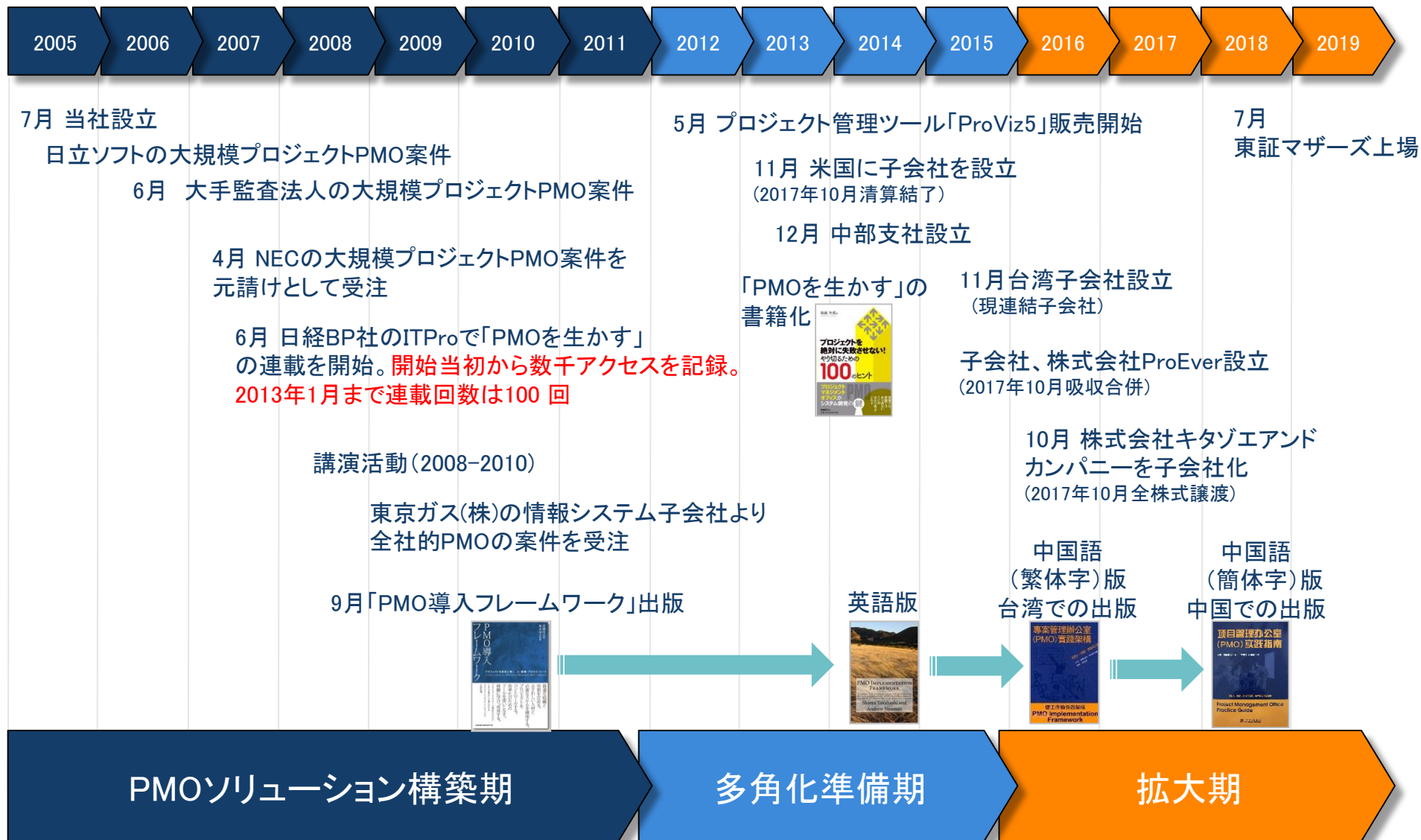


昭和47年 福岡市博多区生まれ  
平成 3年 福岡県立修猷館高校卒業  
平成 4年 上智大学経済学部経済学科入学

平成 8年  
アンダーセンコンサルティング(株)(現アクセンチュア(株))入社  
平成11年  
アーンスト&ヤングコンサルティング(株)(現(株)クニエ)入社  
平成15年  
(株)ソニーグローバルソリューションズ入社

平成17年 7月  
当社設立 代表取締役就任  
平成24年11月  
当社代表取締役社長就任(現任)  
平成27年11月  
元嵩管理顧問股份有限公司 董事就任  
平成30年11月  
麦嵩隆管理咨询(上海)有限公司 董事長就任(現任)

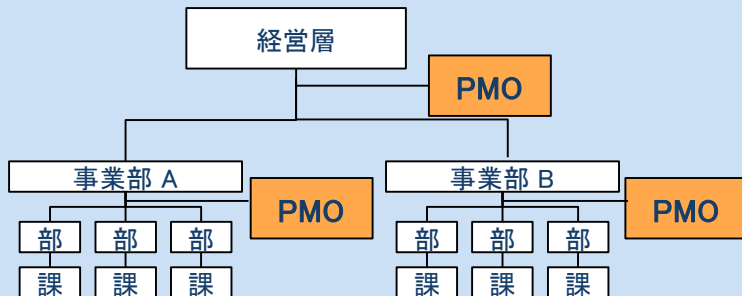
# 3. 沿革



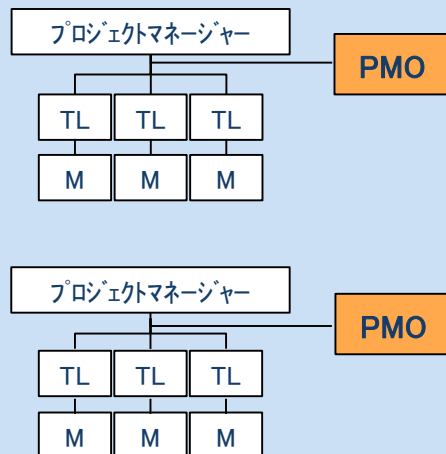
# 4. PMO (Project Management Office) とは

## 企業やプロジェクト組織に点在するPMO機能

### 企業



### プロジェクト



PMOとは・・・

- ✓ Project Management Officeの略。  
プロジェクトが円滑に運営されることを目的とし、プロジェクトマネージャやプロジェクトオーナーの意思決定支援を行う専門組織または役割
- ✓ 顧客のプロジェクトにおいては、  
統括プロジェクトマネージャ又はプロジェクトマネージャの下にPMOが設置されており、  
当社はPMOに対するコンサルティングおよび  
実行支援サービスを提供しております

# 5. 市場規模と成長性 (PMOの普及)

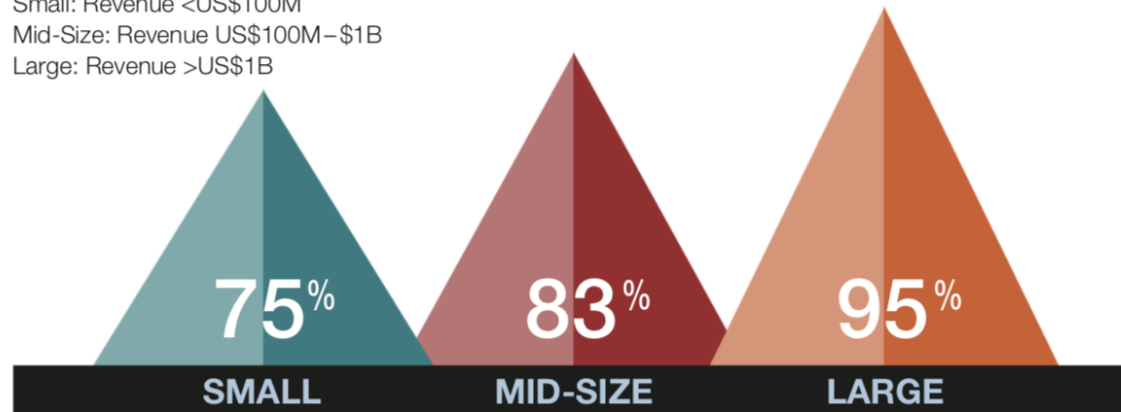
□ 米国を中心に、PMOは普及しており、今後国内を含め、アジア全体に普及するものと考えています。

## Percentage of Firms with PMOs

Small: Revenue <US\$100M

Mid-Size: Revenue US\$100M-\$1B

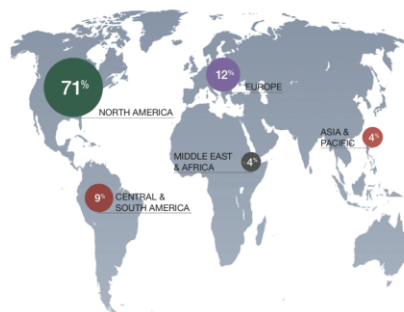
Large: Revenue >US\$1B



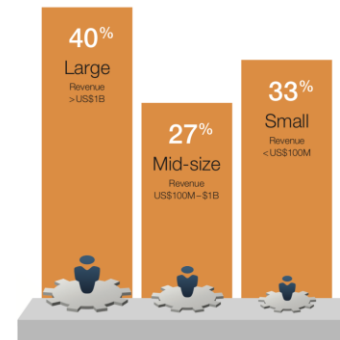
### Respondents by Industry



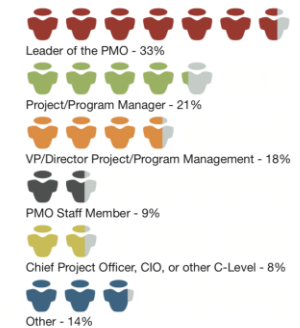
### Respondents by Geography



### Respondents by Size of Firm



### Respondents by Title



The State of the Project Management Office (PMO) 2016 : PM Solutionsより



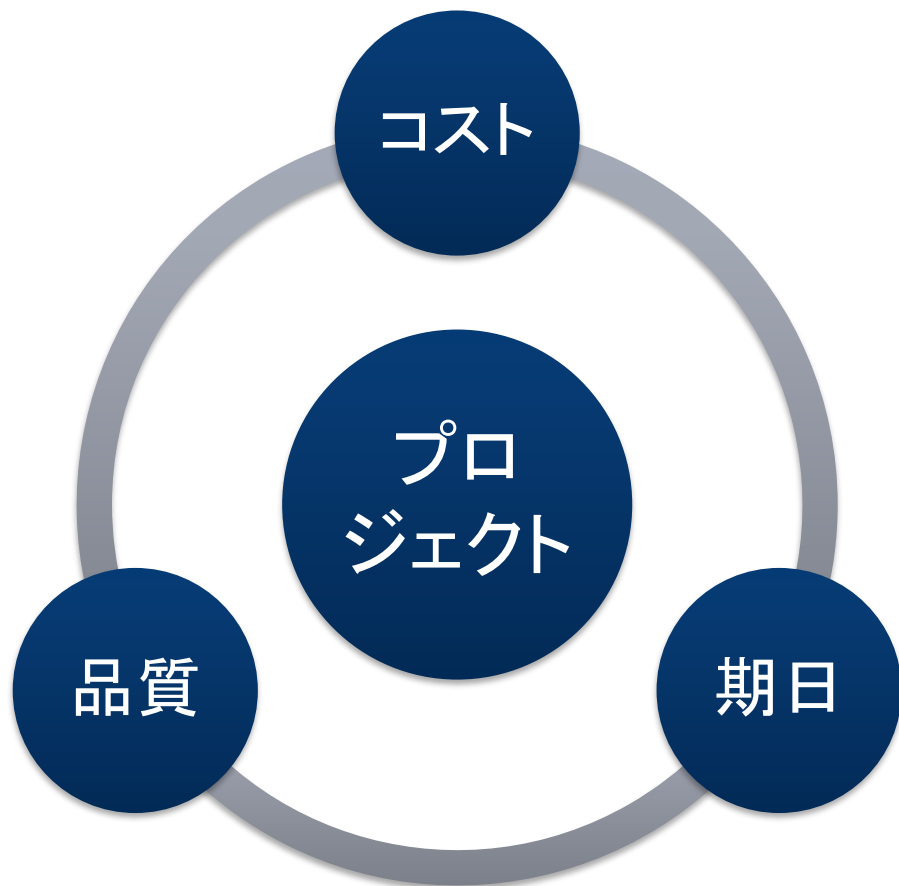
## 6. 事業内容

- 発注側の立場で、プロジェクト全体のマネジメント支援を行い、高い実績により顧客企業から絶大な信頼を得ている



コンサルティング業界における第三の選択肢として、幅広い層からの支援依頼を受けている

# 7. プロジェクトマネジメントとは



## プロジェクトマネジメントに必要な知識要素

知識エリア	プロセス				
	Initiating (立ち上げ)	Planning (計画)	Executing (実行)	Controlling (監視・管理)	Closing (終結)
Integration Management (総合管理)	・プロジェクト外スコープ記述書暫定版作成	・プロジェクト管理計画書作成	・プロジェクト実行の指揮・管理	・プロジェクト作業の監視・管理 ・統合的な変更管理	・プロジェクト終結
Scope Management (スコープ管理)		・スコープ計画 ・スコープ定義 ・WBSの作成		・スコープ管理 ・スコープ変更管理	
Time Management (スケジュール管理)		・作業の定義 ・作業順序の設定 ・必要リソース見積もり ・所要時間の見積もり ・スケジュール作成		・スケジュール管理	
Cost Management (コスト管理)		・コスト見積もり ・予算設定		・コスト管理	
Quality Management (品質管理)		・品質計画	・品質保証	・品質管理	
Human Resource Management (組織管理)		・要員計画	・チーム結成/育成	・プロジェクトチームの管理	
Communication Management (コミュニケーション管理)		・コミュニケーション計画	・情報の配付	・実績報告 ・ステークホルダー管理	
Risk Management (リスク管理)		・リスク管理計画 ・リスクの定義 ・リスクの定性化 ・リスクの定量化 ・リスク対策の計画		・リスクの監視/管理	
Procurement Management (調達管理)		・引合計画 ・契約の計画	・提案依頼 ・発注先選定	・契約管理	・契約の完了
Stakeholders Management (ステークホルダー管理)	ステークホルダー特定	ステークホルダー管理計画	ステークホルダー・エンゲージメント管理	ステークホルダー・エンゲージメント ・コントロール	

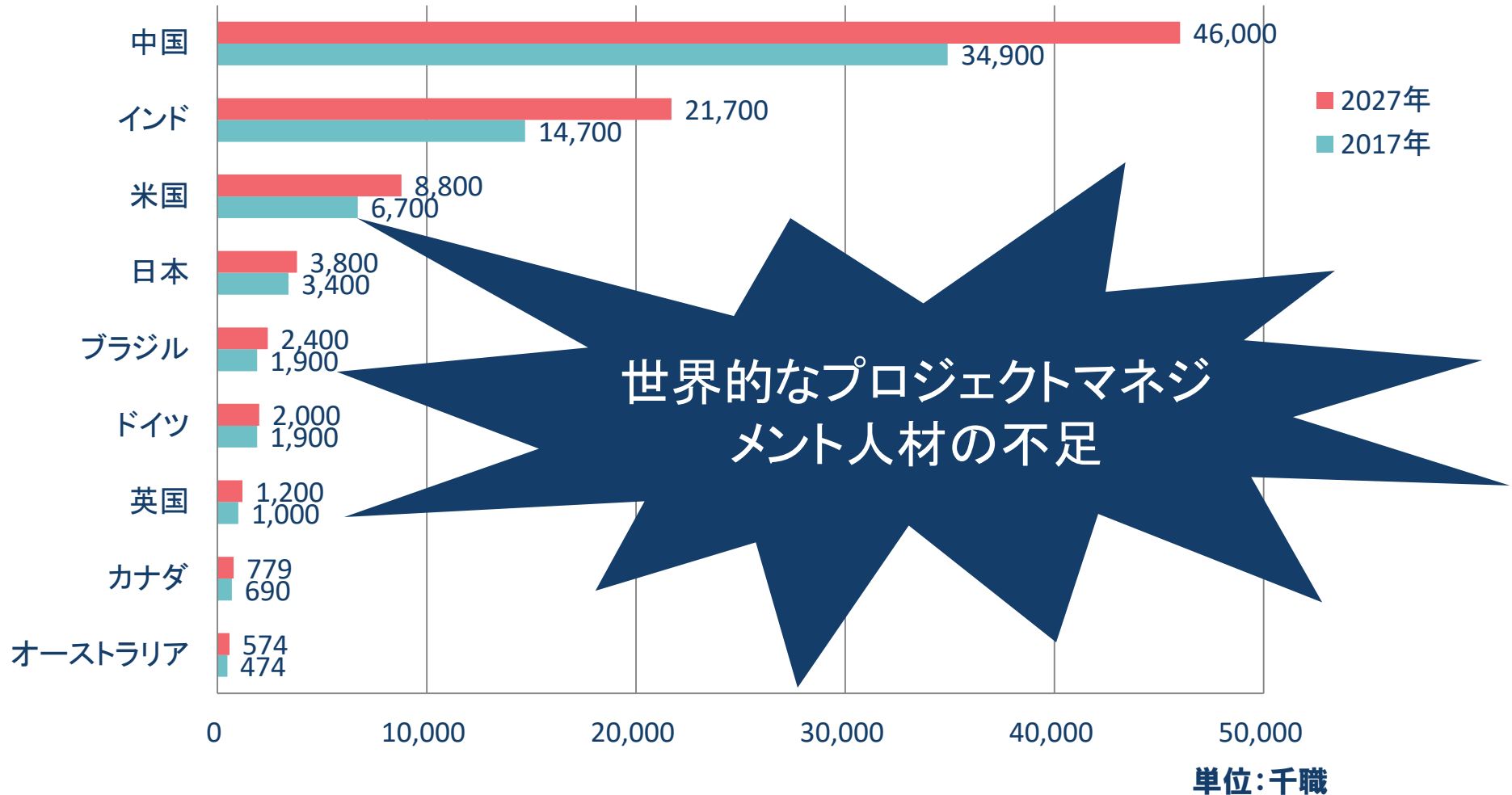
## 8. プロジェクトマネジメントの世界的組織

- PMI (Project Management Institute) は、アメリカにHQのある世界最大のプロフェッショナル団体
- 会員数50万人以上、全世界280支部、有資格者は75万人以上となっている
- 日本支部の会員は、4000名、有資格者は約2万人となっている



## 9. 海外のプロジェクトマネジメントに対する需要

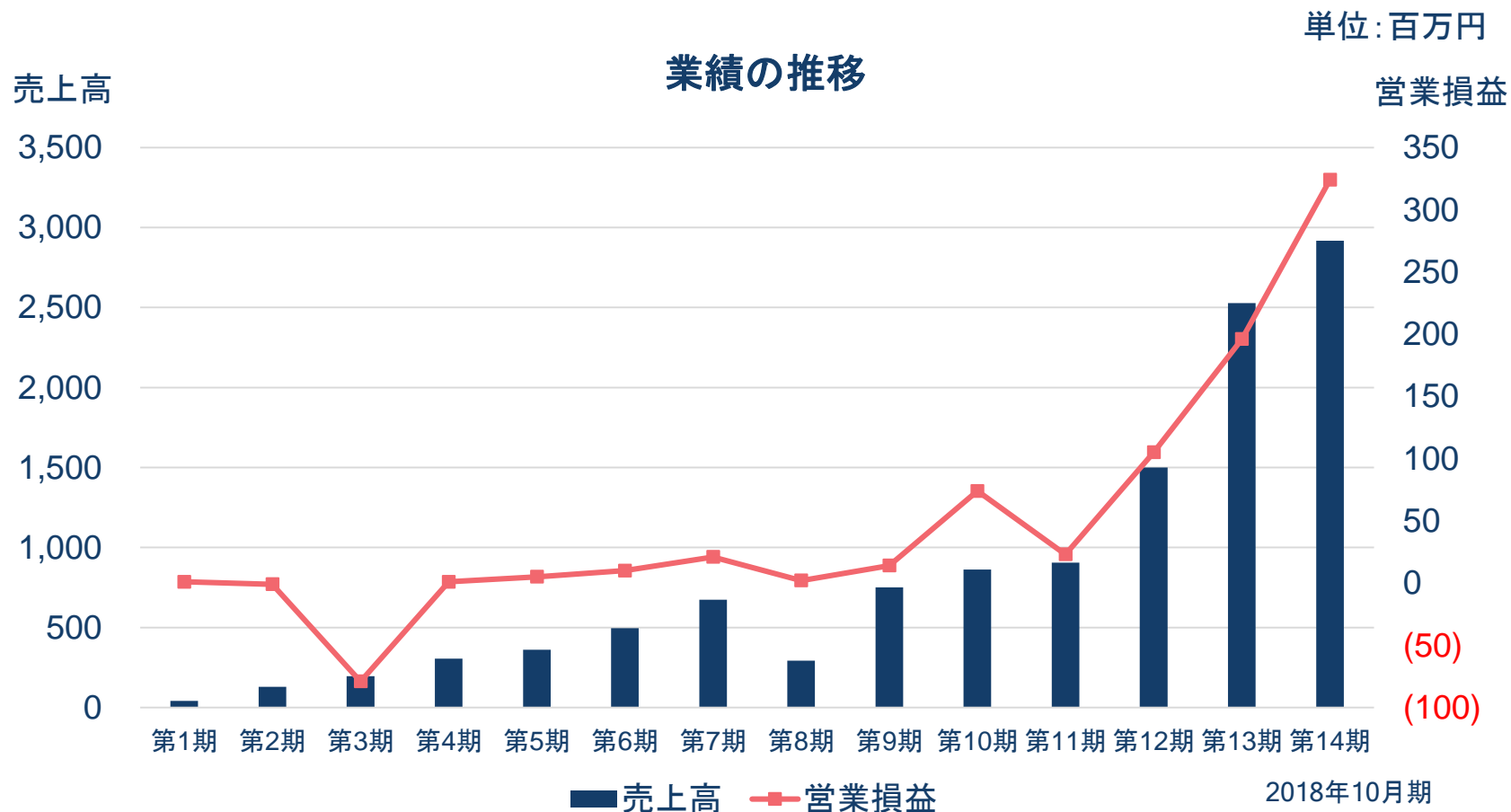
### □ 2017～2027年の世界のプロジェクトマネジメントに関連した雇用数予想



出所:PMI(Project Management Institute) “Job Growth and Talent Gap 2017-2027”より弊社作成

# 10. 業績の推移

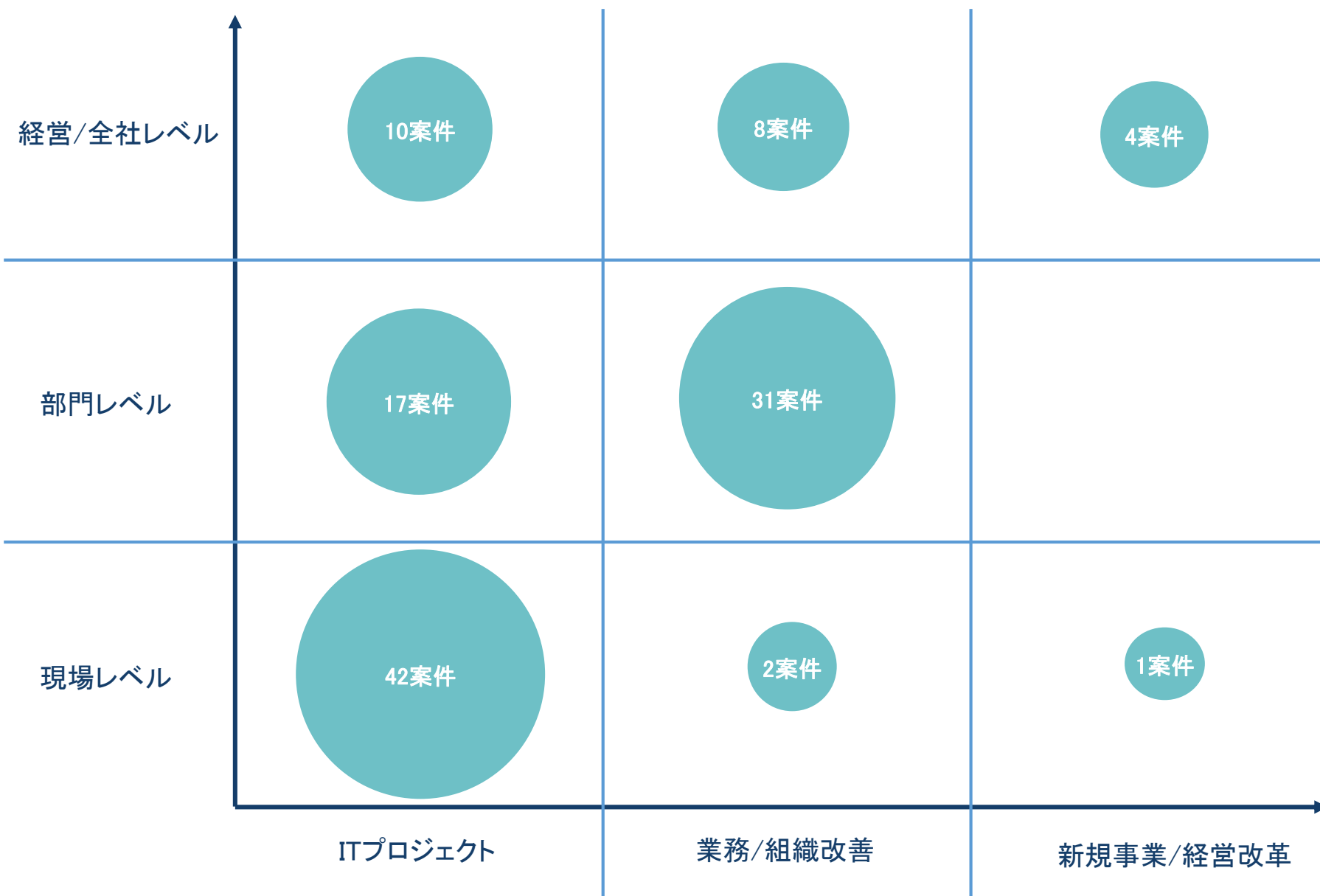
- 設立後、急速に事業を拡大
- 2018年7月に東京証券取引所マザーズ市場に上場



- ※1. 第8期は決算期変更のため5ヶ月決算となっております
- 2. 第1期から第11期は単体業績、第12期以降は連結業績となります



# 11. 全業界: 案件数



# 11. 役員構成

代表取締役社長 CEO

**高橋 信也** (Shinya Takahashi)

平成 8年 9月 アンダーセンコンサルティング(株)(現アクセンチュア(株))入社  
平成11年 9月 アーンスト&ヤングコンサルティング(株)(現(株)クニエ)入社  
平成15年 5月 (株)ソニーグローバルソリューションズ入社  
平成17年 7月 当社設立 代表取締役就任  
平成24年11月 当社代表取締役社長就任(現任)  
平成27年11月 元嵩管理顧問股份有限公司 董事就任  
平成30年11月 麦嵩隆管理咨询(上海)有限公司 董事長就任(現任)

取締役

**後藤 年成** (Toshinari Goto)

平成 9年 4月 (株)ニッセイコンピュータ入社  
平成14年 4月 (株)野村総合研究所入社  
平成19年10月 当社入社  
平成22年12月 当社取締役就任  
平成27年11月 元嵩管理顧問股份有限公司 董事就任  
平成30年 1月 当社取締役就任(現任)

常勤監査役

**内田 潤** (Jun Uchida)

昭和47年 4月 日商岩井(株)(現双日(株))入社  
平成12年10月 アイ・ティ・エックス(株)入社  
平成18年 1月 ニスコム(株)入社  
平成22年10月 (株)ダンネット入社  
平成26年 4月 (株)東京リーガルマインド入社  
平成27年 1月 当社監査役就任(現任)

専務取締役 CFO

**福島 潤一** (Junichi Fukushima)

平成11年 4月 日立造船(株)入社  
平成14年 1月 (株)プログレスインタラクティブ入社  
平成15年 8月 ザインエレクトロニクス(株)入社  
平成19年 7月 当社入社  
平成19年10月 当社取締役就任  
平成24年11月 当社専務取締役就任(現任)  
平成31年 3月 インテグラート(株)取締役就任(現任)

社外取締役

**赤羽 具永** (Kane Akabane)

昭和45年 4月 (株)三菱銀行(現(株)三菱UFJ銀行)入行  
平成15年 6月 東京三菱インフォメーションテクノロジー(株)  
(現三菱UFJインフォメーションテクノロジー(株)) 常務取締役就任  
平成16年 6月 ダイヤモンドコンピューターサービス(株)(現三菱総研DCS(株)) 常務取締役就任  
平成18年 8月 同社専務取締役就任  
平成19年10月 三菱総研DCS(株)取締役副社長就任  
平成21年10月 同社代表取締役副社長就任  
平成28年 9月 当社取締役就任(現任)

監査役

**木村 稔** (Minoru Kimura)

平成15年10月 監査法人トーマツ  
(現有限責任監査法人トーマツ)入所  
平成19年 5月 公認会計士登録  
平成22年10月 中小企業診断士登録  
平成24年 1月 木村稔会計事務所設立 代表就任(現任)  
平成24年 2月 税理士登録  
平成27年 1月 当社監査役就任(現任)

監査役

**岡 義崇** (Yoshitaka Oka)

昭和42年 4月 兼松江商(株)(現兼松(株))入社  
平成10年 4月 同社財務本部長就任  
平成12年 3月 日本オフィス・システム(株)常勤監査役就任  
平成16年10月 国際自動車(株) 常勤監査役就任  
平成29年 1月 当社監査役就任(現任)

## 将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。